SI-4FP0A-002-00

安全のために必ずお守りください

⚠ 警告

- 乗車前にはスポークの折れ、ゆるみ、リム面のへこみ、キズ割れがないかどうか車輪を点検し、これらの症状がある場合は使用しないでください。
- ボトムリンク式サスペンションフォークはサスペンションの作動によりハブ軸とブレーキシューの間隔が変化します。ブレーキをかけた時にブレーキシューとスポークが接触する恐れがありますので組み合わせて使用しないでください。
- クイックレリーズの使用方法を誤りますと車輪の脱落等により重傷を負うことがあります。クイックレリーズの取扱い説明書を十分にお読みください。
- 車輪は舗装路用に設計されています。未舗装路で使用されると車輪の変形あるいは破損により転倒の恐れがあります。
- バルブ穴反対側についているくぼみは、リムの摩耗表示目安です。このくぼみが見えなくなったら使用を止めてください。使用し続けると、リムが破損し、転倒して怪我をする場合があります。
- 乗車前に車輪が固定されていることを確認してください。転倒して大怪我をすることがあります。
- **製品を取付ける際は、必ず取扱い説明書等に示している指示を守ってください。**その際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。またボルトやナット等が緩んだり、破損しますと突然に転倒して重傷を負う場合があります。
- 取扱い説明書はよくお読みになった後、大切に保管してください。

⚠ 注意

- タイヤは表示されている適切な空気圧で使用してください。
- リムテープは使用しないでください。タイヤの脱着が困難になり、その際タイヤチューブを傷つけることがあり、突然のパンクによる転倒などの恐れがあります。

注意

- 当社、R55HC（ハイパフォーマンス）シューはウエットでの効きを高める材料を使用していますが、リムの摩耗は早くなります。
  R55HC シューとの組み合わせによるリムの摩耗は当社では保証いたしません。
- シマノ製純正のスポーク、プラグ、ワッシャーを使用してください。ハブ体のスポーク挿入部分を破損する恐れがあります。
- 乗車前にはブレーキシューの表面に金属片等が付着していないかどうか確認してください。ブレーキをかけた時にリムにキズがつく恐れがあります。
- プラグはスポークテンションを上げるために径を大きくして回転させやすい様になっていますが、スポークテンション調整の場合は締め過ぎないようご注意ください。締めすぎると、リムが破損する恐れがありますので、慎重に作業してください。（認定店に調整を依頼されることをお勧めします）
- 一般的なアルカリ性パンク修理剤は、リムが腐食してエアー漏れを起こす可能性があるので使用をお勧めできません。

使用上の注意：

- WH-6700 の振れ取り、及びスポークテンション調整はリム側のプラグで行ってください。
- 車輪の回転が重たくなった場合はグリスアップを行ってください。
- ハブの内部には注油は行わないでください。グリスが流れ出します。
- 別売品の専用スポークレンチがあります。
- 初期フレが出た場合か、使用開始から 1,000Km 走行を目安に認定店でのスポークテンション調整をお勧めいたします。
- 別売りスポークプロテクター（CP-WH23）がございます。自転車専門店にご相談ください。
- 別売りリフレクターがございます。（キャットアイ製）自転車専門店にご相談ください。

モデルナンバー	規格	色
RR-550-WUWSW	JIS / CPSC	白
RR-550-WUASW	AS	アンバー
RR-317-WUASW	DIN	アンバー

- 通常の使用において自然に生じた摩耗及び品質の劣化は保証いたしません。

ご使用方法

SI-4FP0A-002

WH-6700	車　輪

機能を充分に発揮させるために、次のラインナップによる使用を推奨いたします。

対応タイヤサイズ	クリンチャータイヤ / チューブレスタイヤ
	700C (19C - 25C)
リア最大ギア	21 - 28T

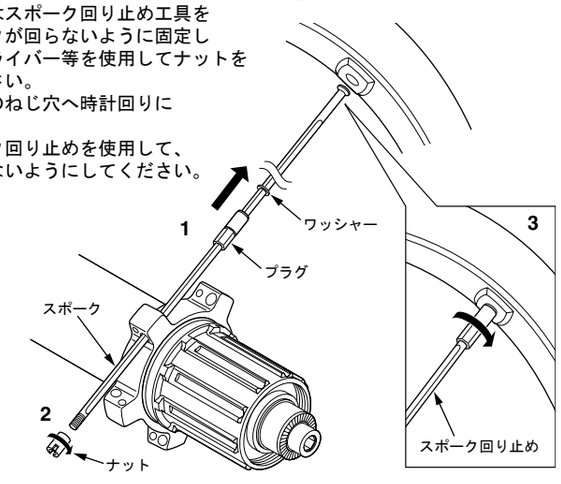
このホイールは 8 段、9 段、10 段に対応しています。（ジュニア用以外の 10 段スプロケットの場合は付属の 1mm スペーサーをご使用ください）
チェーン、カセットスプロケットなどの組み合わせについてはテクニカルインフォメーションによりご確認ください。

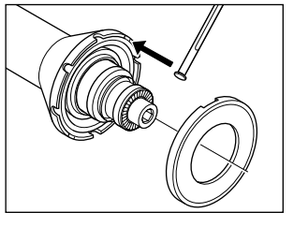
仕様

モデルナンバー	WH-6700
リムサイズ	700C（622 × 15C）
リム幅	20.8 mm

スポークの交換

1. スポークに、ワッシャー、プラグを通します。
2. ハブフランジの穴にスポークを通した後、ナットを組みつけます。
   組みつける時にはスポーク回り止め工具を使用してスポークが回らないように固定しナットの溝にドライバー等を使用してナットをねじ込んでください。
3. プラグをリム側のねじ穴へ時計回りにねじ込みます。
   このときスポーク回り止めを使用して、スポークが回らないようにしてください。





ご注意：

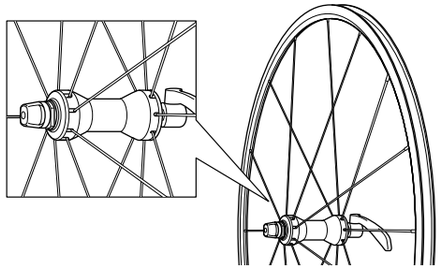
- ワッシャーを忘れるとスポークテンションの調整ができなくなりますので必ずワッシャーを入れてください。
- ナットはねじ山の最後まで締め込んでください。

フロント側は破損の恐れがあるため、スポークの頭をハブ体の溝にきちんとおさめてください。

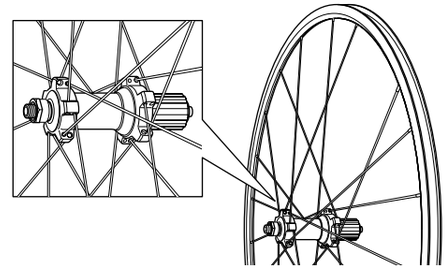
スポークの編み方

図のように編んでください。

（前用）
前用は左右共にラジアル組みになっています。



（後用）

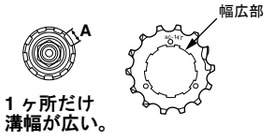


スポークテンション値		
前用	後用	
	右（ギア）側	左側
980 - 1400N（98 - 140kgf）	1000 - 1600N（100 - 160kgf）	600 - 1100N（60 - 110kgf）

※この数値は目安です。

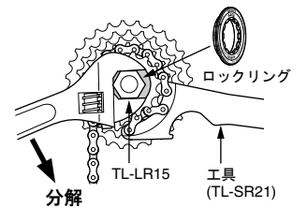
HG ギアの取付け

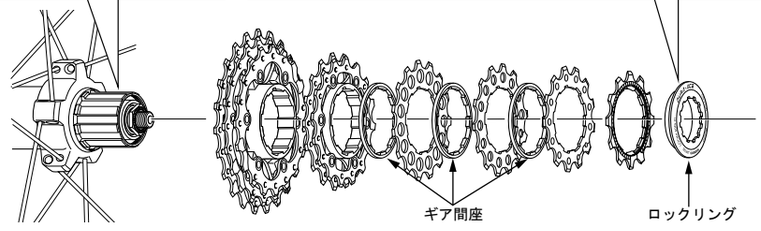
各ギアとも刻印のある面をトップ側にし、フリーホイール部の A 部（溝幅が広いところ）とギアの凸部の広いところをあわせてセットしてください。



- HG ギアの取付けは専用工具（TL-LR15）でロックリングを締め付けます。
- HG ギアの交換は、専用工具（TL-LR15）と TL-SR21 でロックリングを取り外します。

締め付けトルク：
30 - 50 N･m
{300 - 500 kgf･cm}



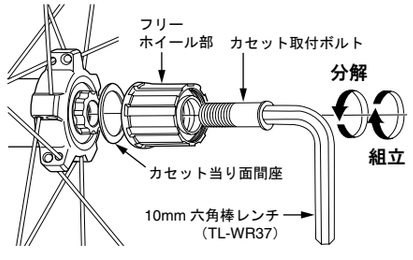


フリーホイール部の交換

ハブ軸を抜き取った後、フリーホイール部内のカセット取付ボルトを取り外し、フリーホイール部を交換してください。

ご注意：
フリーホイール部の分解は、トラブルの原因となりますので行わないでください。

締め付けトルク：
35 - 50 N･m {350 - 500 kgf･cm}



※ 取扱い説明書は以下にてご覧いただけます。**http://techdocs.shimano.com**

製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口
☎ 0570-031961　Fax. 072-243-7847

株式会社シマノ
堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577